



1907 フォード® モデル Sランナバウト



製造情報

製造商	フォード自動車会社
組付工場	ピケットアベニュー工場 - デトロイト、ミシガン州
モデル生産量	不明
総生産量	2350
馬力	15
重量	1,100ポンド/ 499キログラム
当時売価	\$700

イノベーション(ポイントのみ)

平均的な中産階級のアメリカ人労働者に手頃な価格

フォードの軽量4気筒車のビジョンを実証
モデルNとモデルRの進化

早期フォードの成功例

いくつかのオリジナルのフォードモーターカンパニーの株主は、より高い利益率を持つ大型で高価な自動車の販売を主張していた。これにより、フォードは2,800ドルの6気筒モデルKを生産しました。最終に1906年、フォード氏は軽い4気筒モデルNを600ドルで導入した。これは45mphの能力を持つ15馬力のパワーカーであり、瞬時に成功しました。Model Rと呼ばれるやや高級なバージョンで、1907年に750ドルでデビューした、より大きなボディ、より大きなホイール、より大きなフェンダーを搭載しています。モデルNのより小さな車輪と車体とモデルRの床ボードとフェンダーを使用して、モデルSランナバウトが続きました。\$700から提供される、それも販売の成功でした。

ミシガン州のジョンフォスター、ロイヤルオークから貸出。ジョンはピケに多くの車を貸出している。彼もピケット博物館モデルクラブの非常に活発なメンバーです。